

3市の首長・議長に要請行動

行進2日目、行進出発前に佐伯市長・議長に対してあらかじめ届けてあった要請書に基づいて佐伯市実行委員会が要請を行ないました。

津久見市に対しては、2日目の行進終了後市長と議長(事務局長)に対して「核兵器のない世界を」署名や原爆写真展や被爆者の話を聞く会の開催など5点に亘って要請を行ないました。市長への要請には副市長も同席し「被爆の実相を学ぶことは教育委員会とも協議して考えたい」などと述べ非核宣言都市として平和施策に取り組む姿勢を示しました。

臼杵市への要請行動は、津久見市の要請の終わったあと午後4時過ぎから行ないました。副市長と議会事務局長が対応され、署名とペナントへ快く協力いただきました。また、3市とも市長、議長から賛同募金が寄せられました。

「さわやかな」行進日和が続いています

大分県に入ってから1、2日目とこの時期にしては雨もさして降らず、2日目の午後少し雨れた程度で、総じて「さわやかな」行進日和が続いており、さして汗もかかず水分の摂取量も少なく済ませています。

津久見の伊藤さん(87歳)元気です

佐伯では86歳の足立さんが元気に行進に参加しましたが、今日は上浦町から津久見市役所のコースで87歳の伊藤さんが元気に先頭グループで歩きとおしました。

連日の大先輩の活動には大いに励まされ、学ばされるとともに、元気をもらえます。

リレー旗を確実に引き継ごう

今年に行進には、国公労連、全労働(リュック)、全法務、全医労、医労連、国土交通共闘(リュック)、医療生協、全生連(ノート)、年金者組合、生協労連の各労組・団体の「のぼり旗」がリレーされています。ところが、コースによっては、受け継ぐ人のいないことがあります。「我が労組・団体」の「旗印」を途切れることのないように、長崎まで送り届けたいと思います。組織の実情から困難もあろうかと思いますが努力されるようお願いします。

7月4日(3日目)の日程・・・10時 津久見市役所発～同市青江まで

13時 臼杵市塩屋発～臼杵市役所まで

7月5日(4日目)の日程・・・10時 臼杵市役所発～JR熊崎駅まで

13時 一尺屋選果場発～佐賀関バスセンターまで